

ウイスキーの特徴

種類別特徴

種 類	特 徴
バーボン (Bourbon)	<p>アルコール分80°未満で蒸留し、内側を焦がした新しいホワイトオーク樽で、最低2年間貯蔵し、40°以上で瓶詰めされる</p> <p>樽熟成の期間が4年未満のものは、ラベルに熟成年数が表示される</p> <p>ストレート・ウイスキーは、2年以上熟成されたもの、熟成年数の違う原酒をブレンドすることが許されている</p> <p>原料にとうもろこしを51%以上含んでいれば、ストレート・バーボン・ウイスキー</p> <p>焦げ樽熟成により、華やかな香り呈する</p>
テネシー (Tennessee)	<p>テネシー州でつくられ、同州産のサトウカエデの炭でろ過してから樽熟成させたもの</p>
ライ (Rye)	<p>原料にライ麦を51%以上含んでいれば、ストレート・ライ・ウイスキー</p>
コーン (Corn)	<p>原料にとうもろこしを80%以上含み、樽熟成させないか、焦がしていないオークの新樽か、焦がしたオークの古樽で熟成させたもの</p>
モルト ・スコッチ (Malt Scotch)	<p>イギリス北部のスコットランド地方でつくられるウイスキー</p> <p>ピートの煙臭をしみ込ませた大麦麦芽だけが原料、発酵後、単式蒸留器で二回蒸留し、オーク樽で熟成される</p> <p>スコッチ・ウイスキーは、モルト、グレーン、ブレンデッドの三つタイプに分かれる</p> <p>他の蒸留所の原酒を一滴もヴァットティングしていないものは、シングル・モルト</p> <p>ピートの煙臭をもち、重厚な味わいで迫ってくる</p>
ブレンデッド ・スコッチ (Blended Scotch)	<p>モルト・ウイスキーとグレーン・ウイスキーをブレンドしたもの</p> <p>モルトを十数種類ヴァットティング、製品の骨格を決定し、それに一～二種類のグレーンをブレンドして製品となる</p>
アイリッシュ (Irish)	<p>北アイルランド自治州とアイルランド共和国でつくられるウイスキー</p> <p>原料の麦の種類、蒸留方法、熟成の樽の種類、製品化の方法等、多種多様である</p> <p>マイルドだが、穀物の香味がよく溶け込んでいる感じ</p>
カナディアン (Canadian)	<p>工程は、ライ麦主体で、やや香味の厚いフレーバリング・ウイスキーづくりと、とうもろこし主体で、クリーンな味わいのベース・ウイスキーづくりに分かれ、ともに3年以上樽熟成の後、ブレンド、製品化される</p> <p>これらのなかでは、最もライトでスムーズな香味をしている</p>

銘柄別特徴

種類	銘 柄	特 徴	フルーティー⇄スモーキー	甘 ⇄ 辛	軽 ⇄ シカリ
パ	 エンシェント・エイジ (Ancient Age)	スタンダードの2Aの熟成期間は4年で、独特のコクとスムーズな喉ごしがある	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 フォア・ローゼズ (Four Roses) イエロー・ラベル	日本人が初めて口にしたバーボンとも言われ、アメリカでは“トゲのないバラ”と称し、マイルドな味わいとまろやかな喉ごし	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 オールド・クロウ (OLD CROW)	クロウは創業者の名にちなんでいるバランスのとれた味わいをもち、さわやかな香りと深みのあるコクが特徴	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 ジム・ビーム (JIM BEAM) ホワイト	ソフトバーボンの代表的存在で、熟成期間は4年 花のような香りでワインにも似た味わい	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 アーリー・タイムズ (EARLY TIMES) イエロー・ラベル	独特の比率でとうもろこし、大麦、ライ麦を組み合わせ、ライムストーンを通った水で仕込み、自社生産の樽で熟成 甘い香りとうすっきりとした後味	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
ボ	 エヴァン・ウィリアムズ 8年 (Evan Williams)	世界で初めてとうもろこしからウイスキーをつくったとされる人物の名 原料の選定からモロミ造り、ポトリングに至る全工程で、独特の技術が生かされている	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 I・W・ハーパー (L.W.HARPER) ゴールド・メダル	ライトとミディアムの中間的なボディをもち、とうもろこしの使用比率が高いため、コクと甘みがあり、後味もおだやか	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
ン	 ヘンリー・マッケンナ (HENRY McKENNA)	創業時は1日1樽の少量生産だったため、いつしか‘幻のバーボン’と呼ばれる様になった 色、香りともやや控えめで品のよい味わいだが、深いコクとソフトな口あたり	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 ワイルド・ターキー 8年 (WILD TURKEY)	アメリカの代表的バーボン 伝統あるバーボン造りの姿勢はそのままに、まろやかさも加わったアルコール度数40°のソフトな味わい	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
	 メーカーズ・マーク (Maker's Mark) レッド・トップ	限りなく手作りに近い技法に徹し、品質を重視した少量生産を貫く 甘口の冬麦を使い、口あたりがまろやかで深みのある味	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆

銘柄別特徴

種類	銘 柄	特 徴	フルーティー⇔スモーキー	甘 ⇔ 辛	軽 ⇔ シカリ
テネシー	 ジャック・ダニエル (JACK DANIEL'S) ブラック	樽詰めの前に木炭層で濾過・精製するチャコールメロウイング工程を経て造られる 華やかな香りとまろやかな味わいが特徴	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
ライ	 オールド・オーヴァーホルト (OLD OVERHOLT)	ストレート・ライ・ウイスキーの代表的製品 ライ麦由来のドライな風味が印象的	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
コーン	 プラット・ヴァレー (PLATTE VALLEY)	ストレート・コーン・ウイスキー 糖化のための12%の大麦以外は、全てとうもろこしを使っている オーク樽による熟成が、まろやかさとコクを生んでいる	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
モルト	 グレンフィディック (Glenfiddich)	8年前後の熟成品、大麦を連想させ、フルーティーさが身上 後味がさっぱりしている	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
ブレンド	 デューワーズ (Dewar's) ホワイト・ラベル	40種類以上の原酒をブレンドし、スムーズな味わいと華やかな香りをもつ	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
アイリッシュ	 ブッシュミルズ (BUSHMILLS)	アイルランドの現役最古の蒸留所 3回の蒸留を行なう事で、まろやか、かつ、フルーティーな味わいに	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
カナディアン	 カナディアン・クラブ (Canadian Club)	原種となるベースウイスキーとフレーパリングウイスキーを、熟成前からブレンドする製法による、まろやかな口あたりが特徴	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆